



見えてきた課題

- 1 地域防災力の強化
- 2 自主防災活動の活性化
- 3 緊急情報伝達手段の強化

市民の暮らしをもっとよくするために

地域へ出向き
災害への
備えを充実

新たな
情報伝達
ツールの活用

地域とともに
避難所運営



防災物流施設

独自の避難基準を
中小河川の橋脚部分に表示

外部階段の設置(市営白塚団地) カーブミラーの海拔表示 氾濫した波瀬川

- ▶ 地域防災計画を修正(309項目)
- ▶ (仮称)香良洲高台防災公園の整備構想を公表
- ▶ 波瀬川における避難判断基準の見直し
- ▶ 避難勧告発令時におけるサイレン音の活用

- ▶ 避難行動要支援者名簿情報の提供に関する条例制定
- ▶ 雲出川下流域における避難判断基準の見直し
- ▶ 中小河川の避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成
- ▶ 土砂災害避難施設等の指定開始
- ▶ 防災物流施設の整備完了

H24

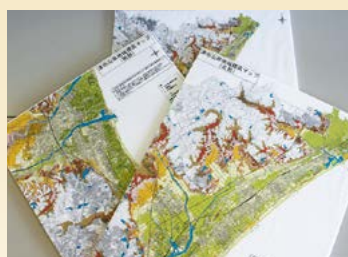
- ▶ 海拔表示(避難所・一時避難場所)を設置



避難所看板への海拔表示

H25

- ▶ 沿岸地域標高マップを全戸配布



沿岸地域標高マップ

H26

- ▶ 地域防災力強化推進補助金の交付開始
- ▶ 災害対策本部を強化(避難所要員の増員等)
- ▶ 土砂災害ハザードマップの配布(指定に応じて順次作成)
- ▶ デジタル移動系防災行政無線の運用開始



デジタル移動系防災行政無線

H27

広報津 7月1日号では「市民部編」をお届けします。